表現者塾東京支部　初回定例会　議事メモ

日時：2022年10月29日（土）　14：00〜17：00

会場：四ツ谷駅 徒歩２分　「ニューショーヘイ会議室」

　　　　https://www.instabase.jp/space/8304538243

参加者：泉さん、大宮さん、柳原さん、吉田さん、渡辺さん、松島（豊）〈記〉　計6名

議題：自己紹介

　　　支部体制について

　　　現在の取り組み共有

　　　雑誌表現者クライテリオン9月号　気になった記事

　　　今後の取り組み検討

　　　次回以降のイベント

1. 自己紹介

・改めて自己紹介　※泉さん、大宮さん初参加

1. 支部体制について
	1. 規則　支部規則決議　→　承認
	2. 役割　日高副支部長、柳原スタッフ選任決議　→　承認

３．現在の取り組み状況共有

* 1. 支部HP立ち上げ　近日、啓文社メルマガで紹介予定

https://mapi10170907.wixsite.com/tokyo

* 1. 同人ブログ立ち上げ　近日、啓文社メルマガで紹介予定

https://mapi10170907.wixsite.com/---linkage

* 1. グループ連携「学生保守」

https://twitter.com/gakuho\_official

・10/16　学生保守代表と直接打合せ　支部側の参加：日高、柳原、松島

　　発信内容、組織状況について信頼に足ると判断　今後、連携の方向性を確認

・11/12表現者塾（新宿）体験へ若干名参加予定

・「マスクを自由にする会」支援中（賛同される方はご協力ください）

・松島コメント：彼らが若いうちに社会問題について考えるのは良い事と捉えているが、反面

　彼らが社会に抱く不満・不安について大人として責任を感じており、一緒に学んで力にもなりたい。

4．今後の取り組み検討

【前回（初回懇親会）の参加者の発言　おさらい】

　・「公論の展開」において、展開してゆく人々の知識レベルは幅広い。

（全ての人が表現者で語られる課題に関心は無い）

　・全ての人が高い知見と正しい感性を持って社会活動を行う世界を望む事は難しい。

　・藤井先生の新刊　正論をいかに通すか。　相手に理解してもらう工夫が大事。

　・アプローチする対象によって語り口を変えるといった工夫が必要となる。

（例：政治家には厳しく、一般の方には上から目線で無く寛容な語り口で）

　・活動は無力感（諦念）に囚われる事もあるが、暗くならず楽しく取り組むべき。（ファンキーに）

　　　・何らかの目標設定も必要ではないか。

（例：表現者クライテリオン販売数倍増、イベント年２回開催など）

　・目標：支部のポテンシャルを確認して、年末に来年に向けた目標を検討する

　　【今回の議論】

　　　　　　柳原さん：表現者的発信について、自分の知り合いのアート界隈の人や今まで関心の

薄かった層に興味を持ってもらい関わって欲しい。

　　　　　　　　　　　雑誌「表現者」の表紙デザインはこれで売れるのか。

　　　　　　　　　　　Twitterで支部の発信を行えないか

　→　泉さん：影響力を持つには高い頻度での発信が必要。リソースが問題では。

　　　　　　吉田さん：表現者界隈のブランディングについて

　　　　　　　　　　　雑誌「発言者」時代からは客層は広がっている。既に客層を広げて今の状態ではないか。

　　　　　　　　　　　「世の中に不満がある人が読む本」とレッテル貼りされている面もある。

表現者関連にニーズがあるターゲットは30〜50代じゃないか。（２０代には難解かと思う）

　　　　　　　　　　　支部でまずはお試しでも良いので、表現者塾編纂の「ファシズム辞典」等（B層の研究:

適菜収氏のような）を作ってみるとか

　　　　　　　　　　　ブランディングについては今後、フーミーで発信予定。

　　　　　　　　　　　HPも持っている。[www.e-hitman.jp](http://www.e-hitman.jp/)

（現在、グローバルナビのBLOGからの遷移に不具合がある模様。TOP下から順にご覧ください。）

　　　　　　渡辺さん：日本経済復活の会に参加している。http://ajer.cocolog-nifty.com/

グローバルダイニング訴訟を倣って、「PB黒字化」を虚偽公文書として財務省を

告発している。

　　　　　　　　　　　賛同を得られれば、表現者界隈でもこの様な活動の輪を広げていきたい。

　　　　　　松島　　：せっかく支部として活動するので、学びと実践を両輪で回したい。

5．雑誌表現者クライテリオン9月号　気になった記事

　　・時間切れで今回は未実施。　すみませんでした。

６．次回以降のイベント

・次回定例会（勉強会）　12月17日（土）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上